

総合2023 自分軸を考える～なに、なぜ、どうする～

第25回 1月11日(木) 13:00～14:30

VUCA時代における キャリア・オーナーシップのすすめ



角掛由加里氏

国連児童基金 (UNICEF) ウガンダ事務所 青少年育成担当官

会場: 津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

東京都出身。大学卒業後、日系メーカーおよび外資系コンサルティング会社での勤務を経て、英国・サセックス大学(開発学研究所)にて開発学修士号を取得。UNICEFヨルダン事務所、インドネシア事務所にて青少年のスキル育成、メンタルヘルス、イノベーション領域に従事。その後、JICA本部での勤務を経て、2022年4月より現職。ウガンダの教育省やジェンダー省とともに、主に様々な理由で学校に通えない10代の子どもたちを対象に、21世紀型スキル、特にソーシャルイノベーションや起業家精神の育成や、雇用機会へのアクセス拡充等に取り組む。

<担当スタッフより>

みなさんは、自分が人生でやりたいこと、将来こうなりたいという姿を持っていますか？持っている人、持っていない人どちらもいると思います。第25回講演では、津田塾大学のOGであり、現在、国連児童基金のウガンダ事務所で働く、角掛由加里さんです。角掛さんは、自分のやりたいことにまっすぐで、どんな環境にも飛び込んでいきます。VUCA時代という予測困難な現代において、私たちは、どのようにキャリアを選択していけば良いのでしょうか。角掛さんの中にある揺るぎない自分軸は、どのように形成されたのでしょうか。状況が刻一刻と変化する社会の中で、自分のキャリアを形成する上で、私たちはどのように選択していけば良いのでしょうか。キャリア・オーナーシップという観点から、一緒に考える機会になればと思います。